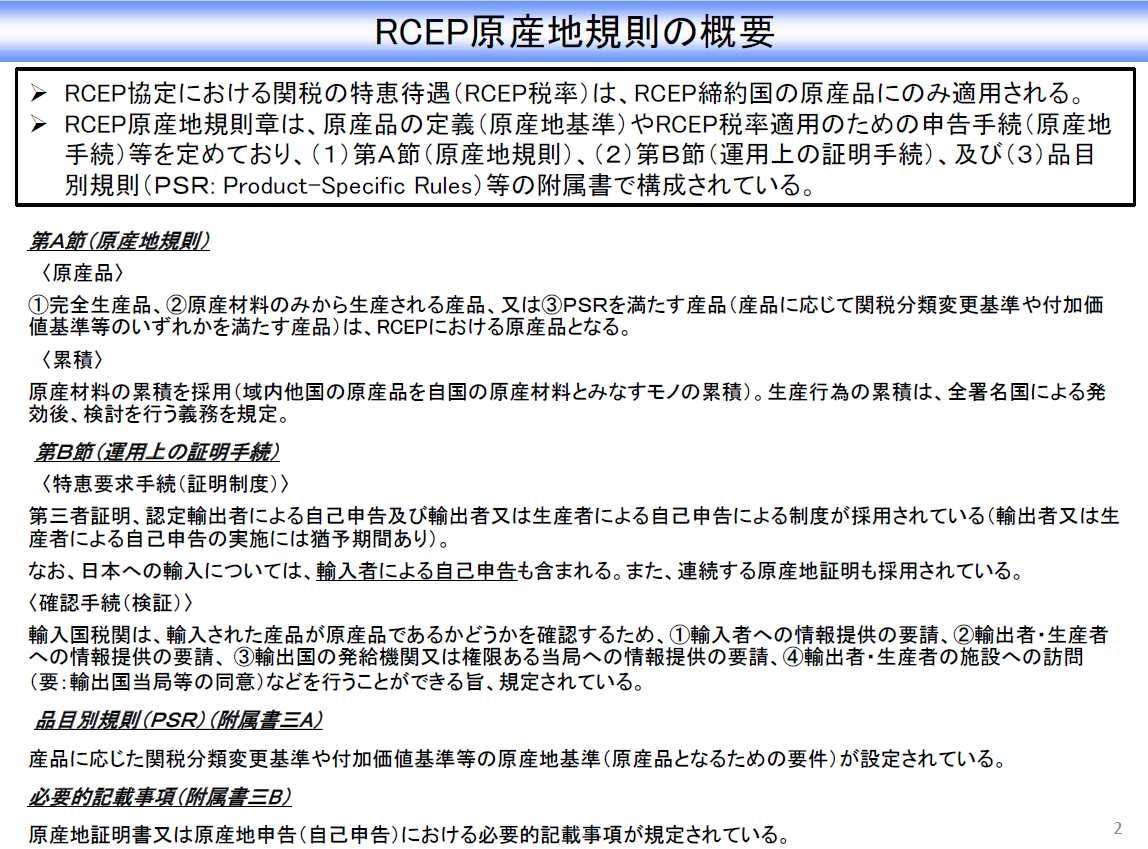
**RCEP原産地規則概要について**

RECPメンバーは東南アジア諸国連合、中国、韓国、日本、オーストラリアとニュージーランドです。

**日本側の解釈**

ソース：日本財務省関税ホームページ

**中国側の解釈**

完全に自己取得、生産、直接運輸

基本規則（原産品）

一般規則

**説明：①含まれる材料量が少ない場合は、通常で一般規則と関税分類変更と組み合わせて使用​​されます。**

**②新しいRECP原産地証明書フォームに関しては、別添資料をご参照下さい。**

非原産地材料のHSコードが成分のHSコードと異なる

累積原則、含まれる材料量少ない、間接材料など

産品が締約国で化学反応され、原産地を判別する

材料の使用比率で原産地を判断する

付加価値基準

関税分類変更基準

例外規則（累積）

品目別

原産地規則（“PSR”）

特定製造或は加工フロー